

鹿教湯病院 訪問リハビリテーション科で
リハビリ中または過去にリハビリされた患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2020年11月6日

「訪問リハビリテーションによる生活行為向上マネジメントが地域在住高齢者の生活に及ぼす影響」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長及び鹿教湯病院研究委員会の審査による病院長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4930
研究課題名	訪問リハビリテーションによる生活行為向上マネジメントが地域在住高齢者の生活に及ぼす影響
所属(診療科等)	鹿教湯病院 訪問リハビリテーション科 三才山サテライト
所属責任者(職名)	小野千恵(鹿教湯病院 訪問リハビリテーション科 科長)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2022年3月31日
研究の意義、目的	訪問リハビリテーションにおける生活行為向上マネジメントによる地域在住高齢者の日常生活動作や生活の質等の改善に対する効果検証を目的とした研究で、今後の地域リハビリテーションを考えるうえで意義があると考えます。
対象となる患者さん	2019年4月1日～2020年10月31日の期間に当院訪問リハビリテーション科で、訪問リハビリテーションを受けられた方
利用する診療記録／検体	年齢、性別、診断名、介護度、サービス利用状況、リハビリテーション評価の結果など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、生活行為向上マネジメントを実施した対象者と比較して、地域在住高齢者の日常生活動作等の改善に対する効果検証を調査します。
研究責任者	鹿教湯病院 訪問リハビリテーション科 三才山サテライト 山田剛史
問い合わせ先	鹿教湯病院 訪問リハビリテーション科 三才山サテライト 電話：0263-46-0607

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。